

令和7年度 ボランティアコーディネーション研修 <実践編> 開催要綱

1 趣旨

本研修は、各組織において「ボランティア」の相談窓口となる職員が、「ボランティア」に関する多様な考え方を知ること、また「ボランティア」を支えるための多角的な価値観を持ち、知識、技術の基礎を理解し専門性を高めることで、より多くの県民がボランティア活動に関わることを目指します。

今回は、特に日頃からボランティア関連業務に携わる職員を対象に、スキルアップを目指した「実践編」として開催します。

2 主催

社会福祉法人 三重県社会福祉協議会

3 開催日時・内容

○1日目 『持続可能なボランティア活動のためのコーディネーション』

ー参加者と地域の活性化を目指してー』

日時 8月25日(月) 13時 30分～ 16時 00分

講師 社会福祉法人 大阪ボランティア協会 常務理事・事務局長 永井 美佳 氏

会場 三重県社会福祉会館 2階 大会議室 (津市桜橋2丁目131)

内容 地域社会を支えるボランティアの高齢化、担い手不足などが聞かれる中、ボランティアとの向き合い方や、モチベーションを維持し、持続可能な活動にするために日ごろから実践できることを学びます。ボランティアと地域との協働についてもコーディネーションの視点から考えていきます。

○2日目 『地域共生社会への架け橋 ーインクルーシブボランティアについて考えてみようー』

日時 9月19日(金) 13時 30分 ～ 16時 00分

講師 関西国際大学 教育学部 教育福祉学科 准教授 岩本 裕子 氏

会場 三重県社会福祉会館 2階 大会議室 (津市桜橋2丁目131)

内容 インクルーシブボランティアって何?…を入口に、ボランティアコーディネーションの視点から、誰もが社会参加できる環境・支援体制づくりについて考えてみませんか。インクルーシブボランティアの実践を、普段の業務も振り返りながら学びます。

○3日目 『施設とボランティアの協働! ーお互いが活きる効果的なボランティアマネジメントとはー』

日時 10月6日(月) 13時 30分～ 16時 00分

講師 関西福祉科学大学 社会福祉学部 福祉創造学科 准教授 南 多恵子 氏

実践報告 社会福祉法人京都福祉サービス協会 高齢者福祉施設 紫野 施設長 河本 歩美 氏

会場 三重県社会福祉会館 2階 大会議室 (津市桜橋2丁目131)

内容 事例を用いて活動者と施設がお互いに有益な関係構築を目指すために必要な知識とコミュニケーションスキルを学びます。また、利用者のニーズに沿った、活動者を活かすプログラムや、社協・地域との協働についても考えます。

○4日目 <オプション企画>

業務に役立つ ICT 関連の研修を現在企画検討中です。決定次第、ご案内いたします。

※1～3日目を通して受講し、修了した方に対して、終了証を発行します。

4 参加費 無料

5 対象

- ・主にボランティア関連業務に就いて、おおよそ1年以上の職員。
- ・ボランティアコーディネーター、生活支援コーディネーター、地域福祉コーディネーター、コミュニティーシャルワーカー等、地域住民のボランタリーな活動を促進する職務に携わる人。
- ・社会福祉施設において、職務でボランティア受け入れを担当する人。
- ・市民活動センター、企業、大学等において職務でボランティアの仲介、送出しや受入れに携わる人。

6 定員 いずれか一日のみのご参加でも構いません。 各30名程度

7 お申し込み方法と締め切り

下記 URL もしくは二次元コードよりご確認ください。

申込締切日は、各研修の 10 日前とさせていただきます。

【実践編1～3】

- ・申込 URL: <https://forms.gle/19eSJssYaf5kbf26>



- ・三重県社会福祉協議会 HP(研修情報): <https://www.miewel-1.com/training/detail/349>

- ・三重県ボランティアセンター公式 LINE



8 注意事項

(1) 緊急時の開催中止等について

地震や気象条件、その他の状況により、開催を延期・中止する場合があります。この場合は、前日の13時までに本会ホームページへ掲載します。

<https://www.miewel-1.com/>

9 お問合せ先

〒514-8552 三重県津市桜橋2丁目131 三重県社会福祉会館2階
社会福祉法人 三重県社会福祉協議会
総務企画部 地域福祉課(三重県ボランティアセンター)
TEL:059-227-5145 FAX:059-227-6618
Mail: mvc@miewel.or.jp 担当:福永